

—令和6年度 第2回西脇市都市計画審議会—

西脇市区域区分の見直しについて



R 6.11.28 西脇市 都市住宅課

2 地区意見交換会について

■ 各地区意見交換会 日程

No.	地区	開催日	参加人数
1	比延地区	10/18(金)	17名
2	重春地区	10/31(木)	22名
3	西脇地区	11/8(金)	4名
4	黒田庄地区	11/11(月)	27名
5	野村地区	11/12(火)	26名
6	日野地区	11/16(土)	26名
7	芳田地区	11/20(水)	17名
8	津万地区	11/27(水)	

(R6. 11. 20時点)

2 地区意見交換会について

■ 各地区意見交換会 意見一覧（抜粋）

- 区域区分が廃止されることで、土地取引がしやすくなる方が良い。
- コンパクトシティへの取組みについて嬉しく思う。持続可能な都市の実現に向けて、将来どのように発展させていくのか。
- 地域格差が生じないようなまちづくりを考えてほしい。
- 居住に特化したまちづくりをしてはどうか。
- 土地利用する際は、業種が混在するのではなく、計画的な土地利用を望む。
- 新しい制度で土地利用をしていくべきだと思う。今と同じのままでは衰退してしまう。
- 旧市役所跡地や西脇北バイパス周辺の土地活用は今後どうなるのか。

2 地区意見交換会について

■ 各地区意見交換会 意見一覧（抜粋）

- 消滅可能性自治体にもなり、どうすれば人口が減らないかを考えなければならない。
- 線引き廃止は、コンパクトシティの趣旨から外れているのではないか。
- 農地を守っていくことも必要ではないか。
- 現状維持を望む。都市計画税を払っているのだから、市街地整備へ有効に還元されるように考えてほしい。
- アンケートを回答された方は高齢の方が多い。今から西脇市に住む若い世代に意見を聞く必要もあるのではないか。
- 市街化区域と比べると温度差を感じている。どこの地域でも生活が成り立つまちづくりを考えてほしい。
- 農振農用地について、見直しをすべきではないか。

3 区域区分見直しの方針決定に向けて

令和5年度

- 都市計画に係る現況調査
- 「区域区分見直しの考え方」に基づく影響調査
- 新たな土地利用コントロール手法、土地利用計画の検討

令和6年度

- 土地利用に関する市民ヒアリングの実施
 - ・アンケート調査の実施
 - ・地区意見交換会の実施（市内8地区）

西脇市の目指すまちづくり実現のために

令和6年度に**方針決定**